

2022年4月21日

各 位

会 社 名 株式会社JVCケンウッド  
 代表者名 代表取締役  
 社長執行役員 最高経営責任者（CEO）  
 江口 祥一郎  
 （コード番号6632 東証プライム市場）  
 問合せ先 企業コミュニケーション部長  
 遠藤 勇  
 （TEL 045-444-5232）

### 2022年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年4月27日に公表しました2022年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

#### 1. 2022年3月期通期連結業績予想の修正（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

（単位：百万円）	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想（A） （2021年4月27日発表）	285,000	7,500	6,400	3,000	円 銭 18 30
今回修正予想（B） （2022年4月21日発表）	<b>282,000</b>	<b>9,000</b>	<b>8,500</b>	<b>5,800</b>	円 銭 <b>35 44</b>
増 減 額（B-A）	△3,000	1,500	2,100	2,800	
増 減 率（％）	△1.1	20.0	32.8	93.3	
（参考）前期実績 （2021年3月期）	273,609	4,893	4,533	2,154	円 銭 13 14

#### 2. 修正の理由

当社は、特に第2四半期以降、半導体などの部品供給不足によってモビリティ&テレマティクスサービス分野及びパブリックサービス分野において甚大な影響を受けました。しかしながら、不足部品に対応した設計変更や新商品の導入などの対策を講じたことによって、当第4四半期は大幅に生産と売上が回復しました。さらに、米州における物流が改善したことなどから、当第4四半期は期初の想定を上回る見込みとなりました。また、米国無線子会社の受注残が大きく増えたことにより繰延税金資産を新規に計上したことや、金融資産の評価益の計上によって、通期では全ての段階損益において期初の想定を上回る見通しとなりました。

以上のことから、2021年4月27日に公表しました2022年3月期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

以 上